PTA

若い人達の爲に

緒方靜子

お正月が來ました。若い人達の最も樂しい思ひ出のお正月。町に村に日章旗が翻りどこの家庭でもお正月を祝い、カルタ取りやスゴロクなどに若い男女の人々の微笑ましい情景がくりひろげられる事でせう。でもそれと反對に私達母親の立場にあるものは一つオを取る度に時代の流れに置き去られようとしてゐます。けれども親心は何時の時代にも變化はないと思ひます。きびしいこの頃の世相の中にあつても子供が健やかに身も心も伸び行く事を束の間も願ひ、子供こそ母親の心の灯であるとはつきり感じてをります。その子供がいつしか高校の生徒になりニキビの出盛る頃ともなれば戀愛論に花を咲かし、やがては實踐期に入る事でせう。封建的時代の余色未だ濃いこの頃若い子等の人々の微笑ましい情景は如何にして男女の交際をなしてゆくべきか徒らに頭を惱ましてゐる事でせう。既に實行してゐる人も居るでせう。又アヤマチを起して苦い体驗を味はつた人もあるでせう。私は心から同情を致してゐます。漠然と禁を解かれたのでは如何にならすべきかを知らず又はつきりと把握しないなめに起る色々の悲しむべき出來事に一抹のわびしさを感じます。

併し男女の交際の可否を云々する時代は既に過ぎ去りました。若い方々が明朗に樂しく確り組んで下さることこそ明るい明日の日本建設に望ましいことなのです。今迄に私共の越し方を振り返りますと良家の子女程殆んど大多數がいわゆる深窓の乙女として男の世界から遠ざけられて居りました。それで男子というものを理解する機會もなく批判する機會もなく只絶対服從を美德として育てられました。

併し明治の初期西洋の文化の流入と共に、日本にも追々とイブセンの人形の家に出て來るノラのやうな人も出て來ましたが、久しく培はれた封建性はその人達を異端者扱ひにしましたが今は全く法によつて一人の社會人としても吾々も扱はれるやうになりました。でも久しく閉ぢこめられた私共は暗やみから急に明るい所に放り出された樣に如何に進み如何に行動してよいかも迷うのです。昔ギリシヤの哲人も申しました「兩性は精神の完全一致となるため常に一休ならんと欲してゐる」と又ショペンホーエルは「兩性は種族の保存の爲に常に一休たらんと欲してゐると。」男女兩性常に一休たらんと欲してゐるのは造物主の與へられた本能とでも申しませうか。秘かに異性を慕う情が起るのは當然のことであります。然るに今迄は人爲的に接近する事を制限したため兩性はお互に異性に對して調はゞ神秘的ともいうべき好奇心を持ち乍しく相手を理解することなしに感情のみが昂揚してゐたのであります。近頃急に兩性の解放によつて文藝に映畫にあらゆる面にその感情の面が爆發したかの樣に大きく取扱はれ、男女交際とはかくあるべきかの樣に思はせられる節が多分にあるのであります。併しこれは過渡期に於ける一つの變兆であり決して健全なゆき方ではないことは既に若い方々もお氣付の事と思ひます。私は常に若い方々が身も心も健やかに培はれて明朗な日本建設の一員として成長されることを祈つて止みません。そして大人に成長される一過程として必ず遭遇されるこの重大な問題を皆樣方全体の力で正しく批判し強く美しくあらしめる樣御研究下さる事を祈つて止みません。そして男女間の交際がスムースに行はれる樣接觸する面をお互のエチケットとして常に守られる樣工夫して下さい。次の一文は十年前頃のアメリカの學生の男女交際について見出した記事です何かの示唆ともなれば幸と存じます。

自由の國アメリカのオハヨウ州のオベリン大學はアメリカに於て最も早く男女共學を實行した。同大學には男女二千人の學生が居たが女子の方が少し數が多かつた。四年制で高等普通教育を授けるのだから特別に女子だけに家事とか育兒などの課目はなく「考へる女性」をつくる譯だ。但し体操だけは男女別々の体育館でやり女子体育館は男子禁制の場所になつていた。學校の成績は女子の方がよかつたが、これは男子がスポーツとかその他に時間が割かれるのに比し女子はこつ〳〵勉強出來たからだらう。

女子はこの町が大學町なので殆んど寄宿舍から通ひ男子は下宿から通う。食事は大抵一緒にとるのだがこの會食が男女社交作法を訓練するよいチヤンスで宴典があつたようだ。學生は在學中結婚すると男女共退學する規定になつていて結婚後二ケ年間は入學させなかつた樣である。……

もう與へられた紙面も盡きたやうですからどうか若い皆さんと共に手をくんで明かるく樂しく今年もおすごし下さい。

（一部PTA理事、評議員）

自治の船出

―委員について―

篠原巖

委員とは文字どおり仕事を委せられたものである。だから自治の効果が上がるか否かは自治委員の活動にまつことが非常に大きい。委員は當然選擧によつて決定される性格のものであり自治のために多數より信頼を受けているわけである。この委員を引受ける場合には、よほど慎重に考えないと自分の學級或いは學校の自治活動を活潑にするどころか、かえつて妨げる結果になつてしまうことを充分自覚しなければならない。家庭の事情や趣味健康の都合で思うように委員の仕事に熱中できない者は最初から委員を引受けてはいけない。それが自分を信頼してくれた學友に對する良心的態度であろう。然し別にそんな難かしいこともあるまいと思つて、ふら〳〵と引受けてしまつた者は今からでもやむを得ないから自治活動について大いに研究し積極的に仕事をやつて貰いたい。そのために私は二つの例について述べてみよう。

一、苦情處理、委員は直接、心やすく誰からでも自由に不平を聞く一方、投書箱みたいなものでも作つてすべての人の意見を知るように努力し、しかも大事なことはそれを如何に處理したかの報告がなされねばならない。

二、委員會、學級自治委員だけの會合は隨時に持たれて少くとも毎週一回は反省と計畫の實行を記錄されるべきであらう。そうしてそれも常に報告することが肝要である。

ところで、たゝかれたらいつでもやめることによつて委員としての責任を解除されると感違いし無爲無策を平氣でいる委員はないだろうか。學生時代は委員どころやない學業に全力を集中することだと思う者があるかも知れない。然しそれは古い考え方である。現今に於ける學校教育の在り方から言えば、一學校はそのまゝ一つの社會であり學生は社會人である。將來就職したときその職責を全うすること、現在委員の責任を果たすことは軌を一にするものである。こんな新聞の編集も學生のやる演劇やスポーツ等すべて將來その準備としてではなく、現在學校を場とする社會生活として價値をもつているーとなるのである。つまり委員の仕事をやることは、それ自身が學業であることを理解しなければならない。

理論的に考えると自治活動の低調なのは委員をかつぎあげた會員の責任だから委員が怠けているとき全會員はこれに對して大いに刺戦を與える必要がある。然しながらその刺戦が足りないから充分働けないという委員があつたとしたらそれは仕事に忠實なものとはいえない。

最後に、委員は各種の會合に出る機會が多いので會議法を研究し議長になるのも交替でやつたりして、なるべくすべての委員が會議を樂しめるように努めてほしい。

青年は時代を決定する力と責任を自から持つているのである。諸君がその理性と情熱を學園の民主化にふり向けるならば今までの學見は單なるお笑い草に終るであろうし、それはまた私がペンをとつた目的に合致するものである。

嵐のあと、平和なる夜明け。自治の大船はいま岸を離れた。若き世代の希望をのせて。

（二部教官）

生れ出づる惱み

男女共學は可能かと危惧されてゐた二部父兄の聲はいざ知らず、今學園はボート氏の來校以來益々その興味を深めつゝある。

近頃兩師共に啓けて來たという事は否めない事實で日と共に共學賛成の聲は高まりつゝある。既に十月の統計より推してその數は全校の過半數を占めてゐるもあるが、實際はなか〳〵やかましい。例へば町のどの範圍以外は男女一緒に歩いてはいけないとかピクニツクに行く時は必ずメトロン（大學卒業生のお婆さん）がついて行くとか女の私室を訪問してはいけないなどの戒律が嚴重に守られている。これを許可なしでやれば停學されたりしたやうだ。病氣などで私室に入る時でも女子の家族と同席するとかドアを開いておくとかなか〳〵やかましい。一年一度のダンスパーティも招待券なしでは學生も入場出來ないし卒業の會もそうだ。むろん戀人同志は仲よく机を並べたり映畫やスポーツを見せてくれる特典があつたようだ。學生は在學中結婚すると男女共退學する規定になつていて結婚後二ケ年間は入學させなかつた樣である。……

もう與へられた紙面も盡きたやうですからどうか若い皆さんと共に手をくんで明かるく樂しく讀んで明るく生きませう

もつ男女二人の共鳴は美しいものであるに違ひない。學園を除いて何處にかくも美しく理想的交際の行はれる場所がありませう。男女互ひに他を知り人間的價値を評價しうる施設がありませうか。（二部鈴木さん）この他に一部生徒の教官の利用論も見られるが、學校當局の風聞に依れば周圍の狀態からこの問題は論ずる時期でなく來學年度から少なくとも高一丈でも共學にしようとする論が強いとの事。

着實組の意見としては二部の理科室、音樂器等早急に一部へ移し、兩部の費用を投じて改良增大すべしとの事である。

教官同志の拘泥論は別として二部父兄の意見が多少概念的だとの聲が高く地區會に於ける"思想的啓蒙"に期待されるべきであらう。（記者）

祝 1949年
謹賀新年
信用ある當店へ!!
學用品
紙及紙製品
文房具
事務用品
マルホ商店
今久保五月
川内市大小路町

樂しく讀んで
明るく生きませう
萩野書房
川内市大小路町

賀春
川内理容師會
理事長　江崎英吉
副理事長　太島藤支
美容部長　津曲ケイ